

## JR中央本線におけるシェアサイクル事業の実証実験について ～JR東海と名鉄協商、ドコモ・バイクシェアが連携し、駅からまちへの移動を便利に～

東海旅客鉄道株式会社（以下、JR東海）と名鉄協商株式会社（以下、名鉄協商）、株式会社ドコモ・バイクシェア（以下、ドコモ・バイクシェア）が連携し、シェアサイクル事業の実証実験を行います。今回の実証実験では、JR中央本線 千種駅・大曽根駅に、名鉄協商が展開するシェアサイクル「カリテコバイク」のポートを設置し、ドコモ・バイクシェアのプラットフォームを活用することで、駅からまちへの移動をより便利にし、回遊性の高い街づくりに貢献できるかを検証します。

### 1. 実証実験について

【期間】2022年10月1日（土）～2023年9月30日（土）

【内容】①JR東海の駅への「カリテコバイク」ポートの設置

（設置駅）JR中央本線 千種駅・大曽根駅

②上記の設置駅から市中の「カリテコバイク」ポートへのご利用状況の分析

※ご利用状況等により、実証実験の期間や設置場所が変更になる可能性があります。

※鶴舞駅についても準備が整い次第、設置を予定しています。

### 2. ご利用方法について

- ・ドコモ・バイクシェア「バイクシェアサービス」アプリや「d払い」アプリ等から「カリテコバイク」のサービスをご利用いただけます。
- ・利用料金は最初の30分が165円（税込）、以降30分ごとに110円（税込）でお使いいただけます。（別途最大料金・1日パスの設定あり）
- ・詳細については「カリテコバイク」のホームページをご参照ください。



「カリテコバイク」



「カリテコバイク」ポートイメージ



「カリテコバイク」ホームページ  
※画像は全てイメージです

### カリテコバイクについて

名古屋で2019年5月にサービスを開始し、約580台の自転車と約200カ所のポートを展開しています。

（2022年10月1日時点：予定）

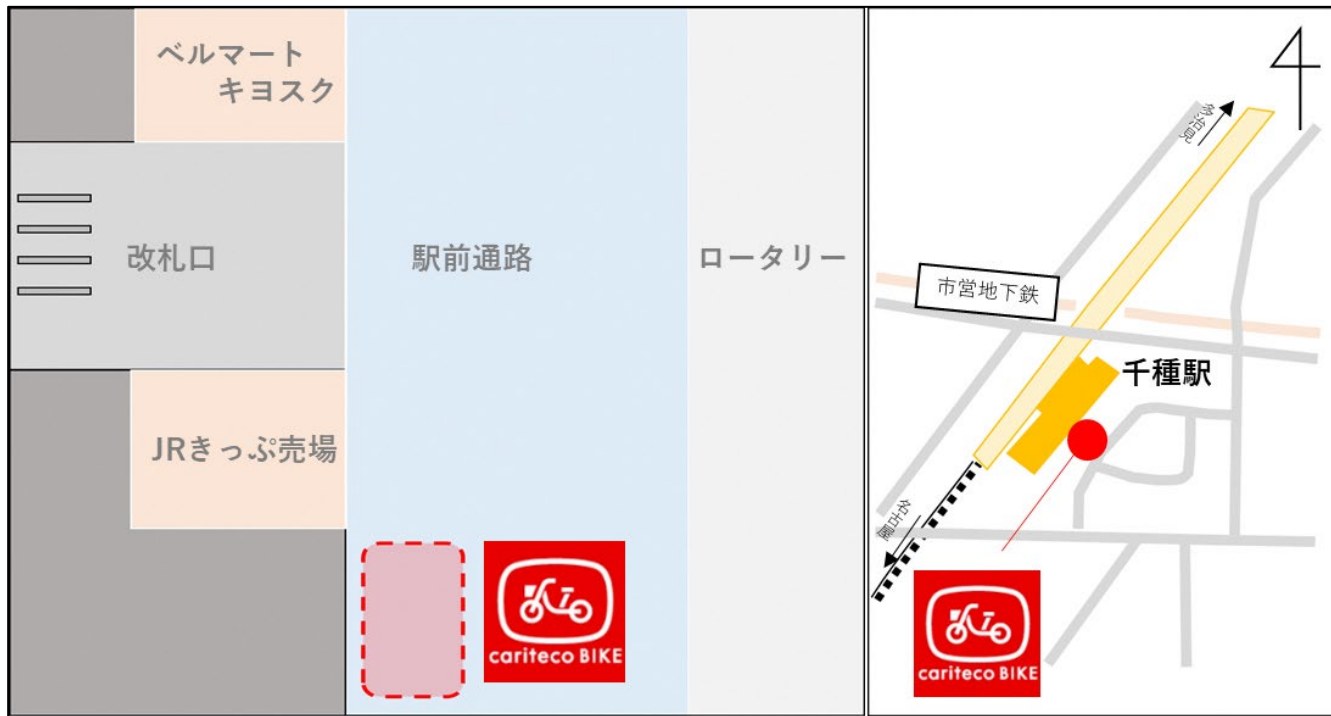
名鉄協商パーキングのほか、ビルの敷地内など都心の移動に便利な場所にポートを設置しています。



設置場所・ご利用方法

1. 設置場所

- ① JR千種駅（地上改札）：6ラック



- ② JR大曾根駅（南改札）：7ラック

